



大分県立中津東高等学校 定時制

校訓

自立・創造・誠実さ

所在地 〒871-0004 中津市上如水145-3
 電話番号 (0979) 32-2346
 FAX番号 (0979) 32-2346
 URL <http://kou.oita-ed.jp/nakatuhigasitei/>
 交通機関 JR「東中津駅」から徒歩20分
 大交北部バス「中津東高校入口」から徒歩5分



独立した定時制棟

1. 設置学科 各学年別学級数

1年次 機械科 1学級 商業科 1学級
 2年次 機械科 1学級 商業科 1学級
 3年次 機械科 1学級 商業科 1学級
 4年次 機械科 1学級 商業科 1学級

2. 全校生徒数

	機械科	商業科	合計
1年	2	6	8
2年	1	5	6
3年	2	2	4
4年	2	2	4
合計	7	15	22

3. 学校の特徴

○キャッチフレーズ

「働きながら学ぶことに誇りを持とう！」

○学校の歴史

平成21年4月9日、中津工業高校と中津商業高校が発展的統合し、中津東高校として開校しました。

○教育課程の特色や授業形態

定時制は4年間で卒業することを基本としていますが、本校では『単位制』を採用し、2年次から通信制高校との併修による『三修制』（3年間で卒業すること）も取り入れています。

授業は少人数編成で実施し、基礎・基本の定着を重視し、細部に行き届く学習指導を行っています。各種の『資格取得』を推進し『生きて働く力』の養成をめざしています。

一日の仕事を終えた生徒は、17時頃に登校し、校内の給食室で手作りの給食を食べ、18時から4時限の授業（各45分）を受けます。

授業は定時制棟の専用教室で行われ、グラウンドや体育館、機械科の実習設備や商業科のコンピュータ室などは全日制と共用しています。

4. 学校生活

○学習活動

機械科・商業科ともに、座学と実習の授業があり、毎時間楽しく和気あいあいとした雰囲気の中で学習しています。校時は次のとおりです。

17:15~17:50 給食
 17:55~18:00 SHR
 18:00~21:15 授業（1~4時限）

本校では将来の進路選択に役立つよう、次の資格取得をめざす指導を行っています。危険物取扱者、技能検定、ガス溶接・アーク溶接技能、計算技術検定、基礎製図検定、全商簿記検定、情報処理検定、商業経済検定、ビジネス文書実務検定、ビジネス計算実務検定、英語検定、漢字検定等

○学校行事

新入生歓迎親睦会、体育大会、文化祭、球技大会、お別れレクリエーションなどの学校行事を、生徒会を中心に運営しています。

また、働きながら学ぶ定時制生徒にとって日頃の生活で経験したことを発表する『生徒生活体験発表大会』も大切な行事の一つです。

○部活動

バドミントン部（男女）・卓球部（男女）があり、毎年6月上旬に開催される『定時制通信制高等学校体育大会（定通県体）』に出場しています。昨年度は、バドミントンの男子シングルスで優勝し、全国定通大会にも県代表として出場しました。

○卒業後の進路

専門性を活かした就職や大学・短大・専門学校等への進学が可能です。また例年、在学中の就労先に卒業後、正社員として就職する生徒もいます。



大分県立宇佐高等学校

剛健・友愛・創造

- ・所在地 〒872-0102
宇佐市大字南宇佐 1543
- ・電話番号 0978-37-0117
- ・FAX 番号 0978-37-0866
- ・URL <http://kou.oita-ed.jp/usa/>
*ホームページは、頻繁に更新しています。ぜひご覧ください。
- ・メールアドレス a32930@oen.ed.jp
- ・交通機関 大交北部バス「宇佐高校入口」
下車 1分



1 設置学科、学級数

普通科

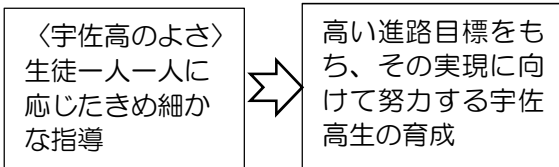
1 学年	2 学年	3 学年	計
4 学級	4 学級	4 学級	12 学級

2 本校の特色

(1) 本校の歴史

- ・ともに明治時代に設置された旧宇佐高校と四日市高校が発展的統合し、平成 19 年に新たに開校。今年度創立 18 年目を迎えました。

(2) 多様な進路目標に応じた進路指導



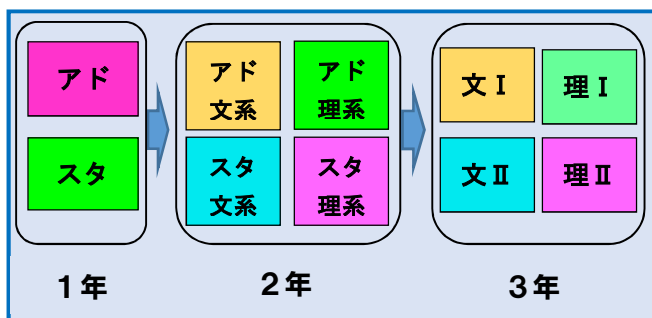
- ・高い進路目標達成に向けたわかる授業の実践
- ・個人面談を充実し、納得した進路選択
- ・志望校合格に向けた徹底した個別指導
- ・これまでの実績による私大指定校推薦

(3) 学習意欲を高める教育環境

- ・電子黒板やタブレット端末を活用した授業
- ・次代を担う人材育成をめざす地域探究学習
- ・外部人材を活用した探究学習

(4) 第一志望達成のための学級編制

- ・一人一人の自己実現に向けた進路目標、能力・適性に応じた学級編制



アド：アドバンスト（応用）クラス

スタ：スタンダード（標準）クラス

(5) 自主・自立性を伸ばす諸活動

- ・生徒会が中心となって取り組む学校行事
- ・主体性を尊重した効率的な部活動
- ・地域や市内中学校と連携した多彩な活動
- ・校外での交流型学習

3 卒業後の進路（令和5年度末の合格実績）

国公立大	60 名	私立大	116 名
短大	22 名	専修学校	17 名
就職・公務員	1 名		※過年度含む

4 本校の主な学校行事

4 月 ○面接週間～各学期初めに設定

○歓迎遠足（風土記の丘）

9 月 ～本校最大の学校行事～

○茜祭（文化祭）

○体育大会

○オープンスクール（中学生体験入学）

～中学生・保護者・中学校職員を対象に学校選択の参考としてもらっています。本校では当日の運営および全体会での説明を在校生が行っています。

1 2 月 ○修学旅行～スキー研修(北海道ルスツ)+札幌自主研修（2024 予定）

5 部活動

体育部：硬式野球、弓道、サッカー、バスケットボール、剣道、ウエイトリフティング、バレーボール、硬式テニス、バドミントン、卓球

文化部：書道、ESS、美術、放送、吹奏楽、茶道、家庭、科学

*九州大会出場：ウエイトリフティング、科学、美術、放送

*全国大会出場：ウエイトリフティング、放送

（令和5年度実績）

地元で学び、地元へ貢献、地元と共に

～宇佐産業科学高校～



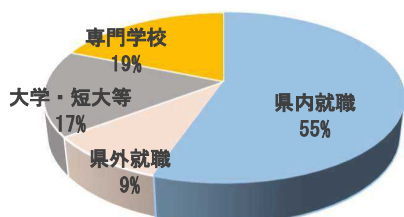
所在地 〒 879-0471 大分県宇佐市四日市 292
 電話番号 0978-32-0044 FAX 番号 0978-32-0624
 URL <http://kou.oita-ed.jp/usasangyokagaku/>
 Facebook <https://www.facebook.com/usasangyou/>
 交通 「大分交通バス勤労青少年ホーム前」 徒歩 1 分

1. 設置学科・学級数・定員

グリーン環境科	1 学級 (35 人)
電子機械科	1 学級 (35 人)
ビジネス管理科	1 学級 (35 人)
生活デザイン科	1 学級 (35 人)

2. 卒業後の進路

令和5年度卒業生の進路状況



県内就職のうち、75%以上が、地元「宇佐・中津・豊後高田」の企業です。「地元で学び、地元へ貢献、地元と共に ～宇佐産業科学高校～」を実践しています。

《主な就職先》

三和酒類、ダイハツ九州、九州フセラシ、東海化成九州、TOTO サニテクノ、TOTO ファインセラミックス、ムラテックメカトロニクス、住理工大分 A/E、いずみの園、吉野プラスチック、青木運輸倉庫、双葉産業、トヨタ自動車九州、デンソー、九州労働金庫、大分県信用組合 など多数

3. 学校の特徴

本校の前身、宇佐郡立農学校は明治34年(1901年)に創立し、その後、県立四日市農学校(大正12年)、県立四日市農業学校(昭和28年)、県立宇佐農業高等学校(昭和45年)などの改称を経て、平成5年に現在の**大分県立宇佐産業科学高等学校**となりました。

卒業生は産業界、農業経営者、行政機関など、地元を中心に多くの分野で活躍しています。平成20年には農業、工業、商業、家庭の4学科を有する県下唯一の総合選択制高校として新たなスタートを切りました。

本校では、各学科で学習する専門教科の知識や技術を確実に身に付けるために、専門科目に関する授業の半分は実験・実習を行います。



2年次には、3～5日間、各学科の専門性を重視したインターンシップに取り組み、その経験を進路決定に活かしています。

また、各自の興味・関心、進路に応じて学科の枠を越えて、教科や科目を学習(総合選択)することもできます。4つの学科と地域が連携して「うささんマーケット」を開催し、「ドローン体験」「実習製品の販売」「電気列車の走行」など、地域の賑わい創出活動を行っています。ぜひ、一度立ち寄ってみてください。

4. 中学生の皆さんへ

地方では人口減少や高齢化が進み、未来の担い手確保が重要な課題になっています。大分県では、県内で活躍し、地域の活力となる人材を育成し、定着につなげたいと考えております。本校は、「地元で学び、地元へ貢献、地元と共に」を学校スローガンに掲げて、卒業生が地元で就職、または一度進学などで地元を離れても、故郷の魅力を忘れず、いつかは地元で貢献してくれることを目指した教育に取り組んでいます。

世界農業遺産に指定された院内地区両合棚田の保全活動で、大自然の恵みと偉大さ、歴史を感じ、郷土の新しい魅力を発見できます。高校での授業や実習での学びを生かして取り組む「うささんマーケット」や「出前授業」「コンテストへの作品応募」では、自分の成長が実感できます。



またこれからの技術革新に対応した教育として、ドローンサッカー、ドローンプログラミングを体験的に楽しく学べる環境を整備しています。宇佐産業科学高校でしかできない学びがここにあります。

中学生の皆さん、将来になりたい自分の姿を見つけ、目標に向かって自分を成長させ、成長した自分が地域の発展と幸せな人生を創り出すことを夢見て、高校生活を責任をもって充実させましょう。

本校のことが知りたい方は、学校のホームページや SNS に最新かつ有意義な情報をたくさん掲載しています。ぜひご覧ください。



大分県立安心院高等学校

校訓

明朗誠実 自発創造 協調奉仕

所在地 〒872-0522

大分県宇佐市安心院町折敷田64番地

電話番号 0978-44-0008

FAX番号 0978-44-0264

URL <http://kou.oita-ed.jp/ajimu/>



交通機関 大分交通・高校前下車1分

- 1 設置学科** 各学年別学級数
 1学年 2学年 3学年
 普通科 2学級 2学級 2学級
- 2 全校生徒数** (令和6年5月1日現在)

	男子	女子	合計
1年	41	37	78
2年	22	43	65
3年	26	16	42
合計	89	96	185

3 学校の特徴

今年で創立78年目。

平成12年全国で2番目に連携型中高一貫教育を導入。22年度から小中高一貫教育を導入。

(1) 学校教育目標

「明朗誠実、自発創造、協調奉仕」の校訓のもと「人間尊重の精神」を培い、地域や社会の一員として高い志をもって主体的に考え、他者と協働できる生徒を育成する。

(2) 本校の特色(教育課程・授業)

(教育課程・授業)

「普通科コース制」<4コース6類型>

22単位の専門科目で、生徒の進路希望や興味関心に応える本校だけの特色ある教育課程。

2年次よりコース選択

①【一般コース(文系・理系)】

国立大学・私立大学等を志望する生徒に対して希望する進路の達成を目指す。

②【園芸マネジメントコース】

草花・野菜に関する基礎的な知識と栽培技術習得のための園芸実習を行う。

③【食文化コース】

栄養のあるおいしい食物を衛生的につくる技術や食生活についての正しい知識を学ぶ。

④【情報コース(情報会計類型・情報技術類型)】

○情報会計…簿記・会計能力を中心に商業の知識とコンピュータを活用できる技術を習得する。

○情報技術…情報に関する基本的知識や技術を学び、実習を通して情報の収集・発信能力を養成する。

(3) 地域資源を活用した探究的な学び

「地球未来科」

地域の特徴や課題を研究し、地球規模の課題について学ぶ。3年間の学習プログラムに発酵・醸造の学びやアップサイクルを取り入れている。

- ・企業と連携した発展的な学び(企業見学・体験)
- ・アップサイクルの企画書作成・商品開発
- ・県内の国際学生の招聘による「Grape Tour」の実施(観光、インバウンドに向けたツアーの企画・運営)



(4) 大学との連携

- ・大分大学との高大連携遠隔配信授業
- ・APU留学生との交流

(5) コミュニティスクール

- ・地域とともにある学校、地域貢献活動(ワイン祭り実行委員会、地域イベントでの和太鼓演奏等)

(6) 各種検定試験等資格

英検・漢検・製図・簿記・情報処理・情報技術・食物調理・小型車両系建設機械・フォークリフト他、193の資格取得が可能

4 学校生活

<学習活動>

個に応じた将来を見据えた進路指導、習熟度別授業(英語)や個人添削、小規模校の利点を生かした、一人ひとりを伸ばす丁寧な指導

<部活動>

体育部 野球・バレーボール・バスケットボール
サッカー・ソフトテニス・弓道

文化部 和太鼓・演劇・茶道・ESS・美術・科学
放送・園芸・家庭・商業・音楽同好会

※科学部：8年連続九州大会出場

令和6年度全国総合文化祭出場

<卒業後の進路>令和5年度

○進学58名【延べ合格者数(現役)】

・国公立大等13名(内3名が難関大)

広島大(薬)、山口大(共同獣医)

九州大(農)、大分大5名、九州工業大2名、北九州市立大、福岡女子大、長崎県立大

・私立大17名、短大8名、専門学校12名

北里大、立命館大、岡山理科大、九州共立大、久留米大、中村学園大、福岡大、福岡工業大、崇城大、日本文理大 他

○就職7名(希望達成率100%)

下村建設(株)、榎岩田材木店、九州瑞穂、(株)全日警大分支社、大分県警察、宇佐市役所